



まちの未来を考える

仮想トーク（広域行政編）
「広域行政を進めるとどうなるの？」

㊦ 先月号では、人口が減ってしまつて広域行政を行わなければと言つるところまで話していましたね。xさんが、「広域連合を含めた広域行政のこととかもつと知りたい」と、言っていたので、色々ホームページで情報を仕入れてきました。けっこう詳しいですよ。

x ㊦ おう！そうか。それじゃ早速富良野沿線の広域行政について教えてもらおうかの？

一部事務組合と広域連合

㊦ 現在、行われている広域行政の一つに一部事務組合があります。

富良野沿線では、5つの一部事務組合があり、上富良野町が関わっているのは、上川南部消防事務組合、富良野地区環境衛生組合、富良野広域串内草地組合の3つです。（表1）

x ㊦ 一部事務組合と広域連合とは、どう違うのなの？

登場人物（プロフィール）紹介
さん25歳 町の財政の面から「市町村合併をすべき」との意見をもつ
さん68歳 過疎化につながると、「市町村合併に反対」との意見をもつ
さん35歳 合併賛成、反対の両面からの意見をもつ

㊦ 一部事務組合は、事務の共同処理で自治体の機能を補う役割を担っています。ですから、あまり幅広い業務をすることはできません。それに、それぞれの一部事務組合が、構成する市町村からの負担金で運営され、それぞれが議会も持っています。広域連合は、国や道から権限を委譲されて、幅広い仕事を総合的に行うことができますので、特定の事務ごとに仕事をしている一部事務組合に比べると効率がよいと考えられます。

㊦ 一部事務組合から広域連合になって、どれくらい効率化されるんですか？

㊦ 広域連合に移行すれば、議会や総務などの管理部門などもひとつになって効率化が図られ、複数の市町村にまたがる仕事を総合的に計画することができ、各市町村との連絡調整が、よりスムーズになるなど、弾力的な広域行政を行うことができます。

（図1）

次ページへ

図1 富良野地区広域圏における一部事務組合の状況

事務組合名称 項目	富良野地区 消防組合	上川南部 消防事務組合	富良野地区 学校給食組合	富良野地区 環境衛生組合	富良野広域 串内草地組合
構成 市町村	富良野市 南富良野町 占冠村	上富良野町 中富良野町	富良野市 中富良野町 占冠村	富良野市 上富良野町 中富良野町 南富良野町 占冠村	富良野市 上富良野町 中富良野町 南富良野町 占冠村
共同事業 の内容	消防業務	消防業務	学校給食業務	し尿の汲取り・処理及び 浄化槽汚泥の最終処理業務	農家から預かった牛を放牧・飼養する業務

㊦ そのほかに一部事務組合以外では、何か広域で連携しているものはあるんですか？

㊦ 十勝岳の防災や観光、ゴミの共同処理、母子通園センター、視聴覚教育など、富良野地域では27事務（事業）が他市町村と連携して行われていますね。（表2）

そのほかにも色々な分野での連携が研究されていて、中でも介護保険や葬斎場の運営などは、広域で連携した方が効果があると言われています。

事業運営の安定化、広域で行うことでの相乗効果、地域格差の解消、もちろん財政的な効率化なども期待されています。

㊦ 色々な効果が期待できるんじゃないかな。

スリムな行政

㊦ 一番効果があるのは、無駄を省くことができること。そして、行政のスリム化が図れることですね。

㊦ そうですね。職員配置や各施設の配置・必要性などを見直したり、広域行政を進めることで、町の負担を軽減することもできます。

また、民間の企業などが出来ることは、民間にその役割を担ってもらったり、住民ができることは住民が行うことで、効率化が図られますね。

㊦ 住民がすることって、何がある

んですか。

㊦ 例えば、皆さんも住民会・町内会等で様々な活動を行っていると思いますが、それぞれの地域の清掃を行ったり、防犯灯等の電気代を負担したり、ゴミステーションのゴミ箱を作ったり、地域の会館の自主的な運営を行ったりと、様々な部分で住民が自ら公共的な活動を行うことです。

㊦ ボランティア活動なんかもそうかな。

㊦ そのとおりです。私たちが、このような自主的な活動を少しずつ拡大していくことが必要ですね。財政が厳しいと言われる中で、まちづくりに対する一層の住民参加が求められていると考えます。

㊦ それだけ行政側で、手が回らなくなると言うことじゃな。

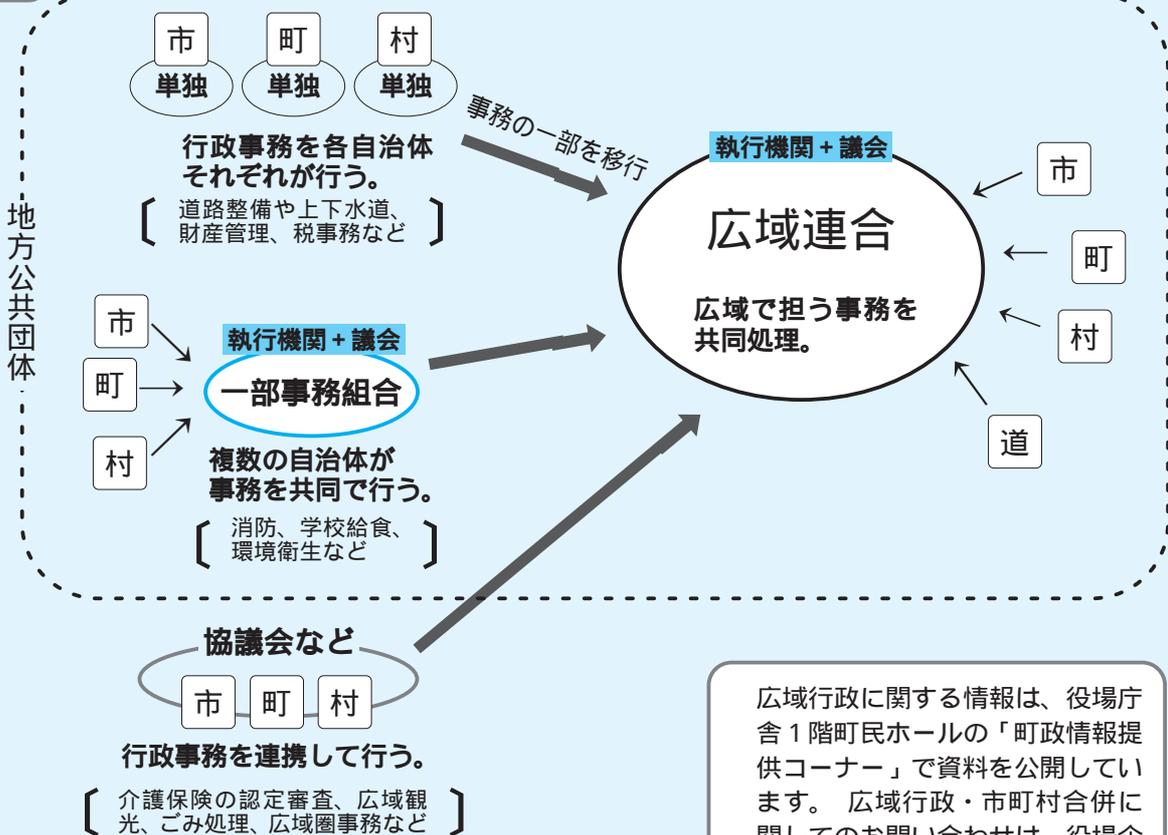
㊦ それって、行政サービスの低下を、住民に押し付けているんじゃないの？

㊦ 上富良野の町だけを見ているとなかなか気がつかないのですが、他の市町村を見てみると、どこまでを行政がやって、どこまでを住民がやるのかは、市町村によって様々です。

町ごとの状況や財政力などによって差が出てくるのは仕方ないことのようにです。

㊦ そうじゃなあ、昔は、何でも住民がみんなでしたもんじゃ。特に、上富良野町という町を残そうと思えば、

図 1



広域行政に関する情報は、役場庁舎1階町民ホール「町政情報提供コーナー」で資料を公開しています。広域行政・市町村合併に関してのお問い合わせは、役場企画調整課振興係 ☎6980へ

表2 上富良野町が関わっている主な広域事務事業一覧

富良野地区市町村圏振興協議会（総合的な計画作成）
道北地方山岳避難防止対策協議会（山岳避難防止対策）
十勝岳防災連絡協議会（十勝岳防災）
十勝岳火山防災会議協議会（十勝岳火山砂防）
富良野沿線税務研究会
富良野生活圈一般廃棄物広域分担処理検討協議会（ごみの共同処理）
富良野地区介護認定審査会
保育所の広域入所協定
上富良野町・中富良野町療育推進連絡協議会（母子通園センター事業）
富良野地区保護司会
富良野地区アグリパートナー協議会（農業後継者のパートナー対策事業）
富良野・美瑛広域観光推進協議会（広域・地域イベントの開催、観光啓発など）
上川地方観光連盟（広域観光宣伝・案内）
社団法人富良野地域人材開発センター（人材育成、職業能力の開発）
富良野地区視聴覚教育協議会
富良野地区広域社会教育圏振興協議会
旭川地区広域補導連絡協議会

多少行政サービスが低下しても、「住民自らがやっつけていこう」という気持ちや、郷土意識が大切になるんじゃないかな。

財政の見通し

〓 行政サービスが多少悪くなると言うことだけど、具体的にどのようサービスがどれくらい低下するのか、金額も含めて教えてくれなくちゃ。全く検討がつかないよ。

〓 私もそこが知りたいのですが、具体的な数字は、まだ完全には予測されていないようです。

国は、合併特例法で、合併した場合

の交付税などのことは示しています。が、合併しなかった場合にどのように交付税を算定するかが示されていないからな。

〓 北海道ではどうなの。

〓 北海道は、全道の市町村の将来財政予測を作成し、インターネットのホームページで公表しています。

〓 国や道ばかりでなくて、町は、どう考えているのかのう。

〓 歳入で大きな比率を占める地方交付税のことが示されない中での予測となると大変難しいと思いますが、町は、「現在の予算と決算、交付税の算定方法を基に予測して、考えられること

特集 市町村合併を考えてみよう



を来月号の広報誌に掲載する」と言っていたので、それを見ることにしよう。

次回につづく

〓 財政の見通しが立たない中で、広域連合を推進しながら町を単独で維持していくのか、他市町村と合併するか、判断をしていくのは大変なことです。次号では現在の考えられる範囲内で財政の予測を試みたいと思います。

また、合併については、「夢・未来を語ろうまちづくりトーク」を開催し、町民の皆さんのご意見をお聞きしながら、皆さんとともに上富良野町の将来を考えていきたいと思っています。

「夢・未来を語ろうまちづくりトーク」

開催予定

テーマ 町の将来を考える「市町村合併」

とき 8月下旬 2回開催予定

昼の部 13時30分

夜の部 19時00分

ところ 公民館大ホール（予定）

市町村行財政運営シミュレーション

ホームページアドレス

北海道

<http://www.pref.hokkaido.jp>

北海道町村会

<http://www.h-chosonkai.gr.jp/>

